



はくろ（白鶴）の散歩Ⅶ

【1年生 箏曲の学習】

1月のある日、授業時間中に校内を回っていると、音楽室から箏の音色が聞こえました。早速音楽室の扉を開けて中に入つてみると、1年生が箏の演奏に取り組んでいました。生徒に聞いてみると、自分たちで箏柱を立て、音程を調整しているとのことでした。調整し終わると、生徒たちはグループごとに五線譜に記譜されていて「さくらさくら」の練習を始めました。



【1年生 ひらつか探訪】

令和8年1月22日（木）、1年生は「ひらつか探訪」を行いました。これは平和学習の一環として行っている市内フィールドワークです。平塚には、戦時中第二海軍火薬廠や軍需工場が集中し、昭和20年7月16日深夜から17日未明にかけて、B29爆撃機132機による大空襲を受けた歴史があります。

生徒たちは、学校で空襲に関する学習をした後、班ごとに4つのコースに分かれ、元第二海軍火薬廠であった横浜ゴム、旧海軍共済病院であった平塚共済病院、第二海軍火薬廠の建物が最もよく残されている富士チタン工業、平塚大空襲で被災した神明神社のイチョウ、平塚市博物館などを回りました。



学校に帰つてからは、振り返りの活動を行いました。

令和8年2月12日
～校長室の窓から～
令和7年度 No.18

校長 松本 靖史

【4年生音楽選択者 クラスコンサート】

令和8年1月27日

（火）から1月28日

（水）の4年生の音楽

Iの時間では、音楽選

択者の学習の成果を発



表する場として、クラスコンサートが開催されました。バンドもあれば、ヴァイオリンを演奏する生徒もいたりして、本校の生徒の多才ぶりが大いに発揮されました。私がとくに気になったのは、男子5人によるハンドベルチームです。「世界にひとつだけの花」を演奏しましたが、とても素晴らしい演奏でした。クラスごとに3つのコンサートが開かれ、いずれも最後は「Tomorrow」の合唱で終わりました。

【令和8年度入学者募集】

令和8年度入学者募集は、令和7年12月22日（月）から令和8年1月5日（月）までがウェブサイトによる志願手続、令和8年1月6日（火）から8日（木）までが出願書類の提出、2月3日（火）が適性検査の実施日でした。

定員 160名	人数	倍率
志願者数	566名	3.54倍
受検者数	547名	3.42倍
合格者数	160名	3.42倍

昨年度から、合格者の発表の方法は、合格発表専用のウェブサイト上で行うこととなり、校内掲示及び学校ホームページによる掲載は行わなくなりました。また、入学料の納付も入学料納付サイトより納入することになっています。



なお検査問題は、神奈川県教育委員会のウェブサイト「神奈川県立中等教育学校入学者の募集及び決定 実施結果」のページからご覧いただけます。